

卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー)					
(5)獲得した専門分野の知識・理論や技能等を総合的に活用し、それぞれの人のにあわせて課題を解決する実践力につなげることができる。		(6)保健医療福祉領域において自らの専門性を自覚し、多職種と連携、協働して、その責務を果たすことができる。		(7)保健医療福祉に関する地域社会及び国際社会のニーズを捉え、専門職として貢献することができる。	
1 年 次			RS16-D6-1-専門-1	リハビリテーション 職種間連携の基礎	
2 年 次			RS16-D6-2-専門-1	保育園実習	RS16-D7-2-専門-1 国際リハビリテーション研修
3 年 次	RS16-D5-3-専門-1	臨床実習 I			RS16-D7-3-教養基礎-1 キャリアデザイン
4 年 次	RS16-D5-4-専門-1 RS16-D5-4-専門-2 RS16-D5-4-専門-3	臨床実習 II 臨床実習 III 卒業研究 III	RS16-D6-4-教養基礎-1 RS16-D6-4-専門-1	専門職連携演習 言語聴覚障害診断学 II	